

農山漁村地域整備計画における事後評価

整備計画名	ふるさとの自然を守る石川の治山	
計画策定主体	対象市町	計画期間
石川県	小松市、能美市、白山市、金沢市、津幡町、かほく市、宝達志水町、羽咋市、志賀町、中能登町、七尾市、能登町、輪島市、珠洲市【14市町】	平成 22 年度～平成 26 年度 (5 力年)

1 交付対象事業の進捗状況

事業名	地区名	事業実施主体	工期	主な整備施設
治山事業 漁場保全の 森づくり事業	石川県内 67箇所	石川県	H22 ～ H26	谷止工 N=55個 流路工 L=416m 土留工 N=33個
進捗状況	上記の整備により、森林保全面積は 156ha となった。			

2 事業効果の発現状況

事業の実施により、森林の荒廃に伴う山腹崩壊や下流への土砂流出による人家等への被害、漁場環境の悪化等を未然に防止し、地域の安全を確保するとともに森林の多面的機能の維持向上が図られた。

また、平成 27 年 8 月に地域住民の方に実施したアンケート結果によると、9 割を超える方から「この工事は地域にとって必要である」という回答を頂いた。また、約 8 割の方が土砂災害に対す不安が解消されたと回答されている。これらのことから、治山事業による対策が、山地災害の被害を未然に防止するだけでなく、住民の生活に安心感を与えている。

〔山腹崩壊地の森林への復元・人家裏崩壊地の斜面安定化状況〕



輪島市深見町大谷内地区

H23.9月台風 15 号に伴う豪雨による山腹崩壊
H24～26 にかけて谷止工、土留工、緑化工の
施工により拡大崩壊を防止し森林を復元

小松市中ノ峠町地区

H25.7 月豪雨による人家裏山の崩壊
H26 に土留工、法枠工、植栽工を施工し斜面
を安定化

〔災害発生雨量を上回る降雨に対する効果の検証〕



七尾市万行町地内
 豪雨により土石流が発生し
 下流の水田に土砂が流出。
 雨量観測日時（柑子観測所）
 H19.10.15～10.16
 最大24時間雨量:187mm/日

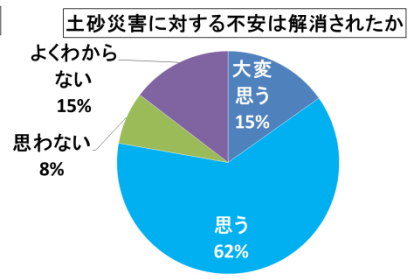
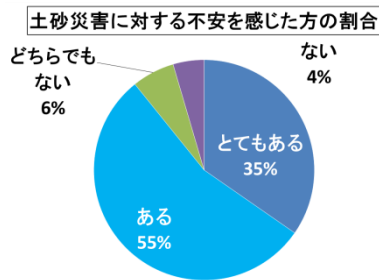
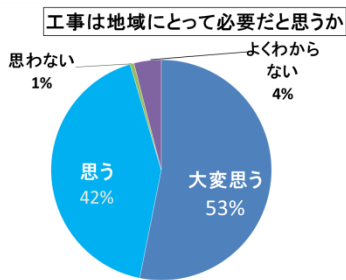


H22～H24
 谷止工、流路工等を施工



**災害発生時より多い降雨でも
 再び被害が生じていないこと
 を確認**
 雨量観測日時（柑子観測所）
 H25.6.18～19
 最大24時間雨量:215mm/日
 H26.8.16～17
 最大24時間雨量:189mm/日

〔アンケート結果 177名〕



3 整備目標の目標値の実現状況

整備目標	目標値	実績値	達成率
山地災害の発生や水土保持機能低下のおそれがある地区における治山施設の設置及び森林の整備など治山対策により整備・保全される森林保全面積	142ha	156ha	110%

4 今後の方針

以上のことから、総合的に判断し、本計画の整備目標である森林保全面積や、山地災害を未然に防止し安全で安心できる生活を確保するという目的は概ね達成できた。

今後も、新たな整備計画に基づき、既存の施設を活用しながら、災害に強い、健全な森づくりを推進し、土砂流出の防止や森林の多面的機能の回復を図ることで、住民の安全で安心できる生活を確保する。